

令和7年度



行政視察資料

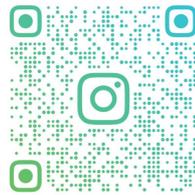
～ようこそ安来市へ～



島根県安来市議会



安来市議会ウェブサイト



安来市議会公式Instagram



安来市議会公式X (旧 Twitter)

安来市の概要

安来市の将来像

人が集い
未来を拓 (ひら) く
ものづくりと
文化のまち

安来市には、恵まれた地の利と豊かな自然の中で育まれた、誇らしい歴史・文化とものづくりの伝統が脈々と息づいています。第2次総合計画の将来像「人が集い未来を拓くものづくりと文化のまち」は、住みよさを実感いただけ、環境を整えることにより、多くの人々をこの地に迎え、手を携えながら、ものづくりの伝統と育まれてきた文化、潜在的な地域資源を磨き上げ、キラリと光る新たなまちを創造していく決意が込められています。



位置・地勢

安来市は島根県の東部、鳥取県との県境に位置し、東は米子市・南部町、南は日南町（以上鳥取県）・奥出雲町、西は松江市・雲南市に接しています。

市域は東西およそ22 km、南北およそ28 kmで、面積は420.93平方キロメートルです。

南部は中国山地に連なる豊かな緑に覆われ、そこを源流として中海に注ぐ飯梨川・伯太川全流域が市域に含まれます。下流域に形成された三角州には広大な耕地が広がり、上流域には豊かな森林と県東部の水瓶としての機能も果たす布部ダム・山佐ダムがあります。

地名の由来と市名選定の理由

神代の昔、スサノオノミコトがこの地に来られ「吾が御心は安平(やす)けくなりぬ」といわれたことから「安

来(やすぎ)」というようになったと伝えられています。(出雲国風土記から)
そして、安来節・ヤスキハガネは全国的、世界的に高い知名度があります。こうした歴史・文化・産業にちなんだ地名を大切な資産として新市の名称として選定されました。

人口	34,556人 (令和7年10月末)
世帯数	14,246世帯 (令和7年10月末)
面積	420.93 km ²
都市形態	農工業都市

令和2年国勢調査

人口		37,062人
就業人口	第1次産業	1,882人 (9.81%)
	第2次産業	5,611人 (29.25%)
	第3次産業	11,123人 (57.99%)
	分類不明	565人 (2.95%)
	合計	19,181人 (100.00%)



出雲名物
荷物にならぬ

聞いてお帰れ
安来節♪



安来節概要
(安来節保存会ホームページ)



出雲旅路
で

はなはな
唄
びんご

安来
のまちは



安来市観光協会ウェブページ



議会の構成

議員数

条例数：18名（令和3年10月の一般選挙から）

現員数：18名（令和7年11月1日から） 男性16名 女性2名

党派別議員数

公明党：1名

日本共産党：1名

無党派：16名

会派別議員数

政進クラブ6名 市民クラブ3名

誠和クラブ5名 日本共産党1名

公明党1名 青雲クラブ1名

志成会1名

期数別議員数

1期：4名 5期：0名

2期：4名 6期：1名

3期：4名 7期：1名

4期：4名

年代別議員数

（令和7年11月1日時点）

40代：1名 50代：7名

60代：7名 70代：3名

委員会構成

議会運営委員会 6名

常任委員会

総務企画委員会 6名 文教福祉委員会 6名

地域振興委員会 6名 予算決算委員会 18名

その他の委員会

広報広聴委員会 6名

※いずれも任期は2年

特別委員会

原子力発電・エネルギー関係調査特別委員会 6名

（令和8年2月1日時点）

安来市章

「安」の文字をモチーフとして、人と自然がいきいきと共存共栄し、舞い躍るイメージをデザイン化しています。

グリーンは自然・発展・調和、オレンジは陽光・人・活気、ブルーは清らかな水・青空を表しています。

全国公募により2,235点のデザインの中から、住民アンケートを経て選定されました。



議員報酬等

議員等の報酬

議長:432,000円 市長:890,000円

副議長:387,000円 副市長:730,000円

議員:358,000円 教育長:645,000円

※報酬改正年月日:令和7年11月1日

交際費

議長交際費: 480,000円

市長交際費: 1,800,000円

議員期末手当支給率

6月支給分 155/100

12月支給分 160/100

※令和7年12月条例改正。

改正前は155/100。

視察旅費

常任委員会:80,000円(予算決算委員会を除く)

議会運営委員会:80,000円

特別委員会:80,000円

市の魚:どじょう

「安来節」のどじょうすくい踊りに代表されるように、どじょうは昔から市民に親しみのある魚である。

愛嬌のある風貌だけでなく、食せば栄養価も非常に高く、昔から「うなぎ一匹、どじょう一匹」(カルシウムはうなぎの約9倍、ビタミンB2はうなぎの約2倍)と言われるほどである。



政務活動費

■交付先

議員に対して支給

■議員一人あたり年額

240,000円

■交付方法

議員が必要と認めた場合に、市長に対し、議長を経由して申請し、市長は、申請を受けたときは、その都度交付する。

■用途基準

研究研修費・調査旅費・資料作成費・資料購入費
広聴費・事務費

議会の運営

本会議の運営

議会運営委員会の開催時期
定例会議前の委員会は議会招
集日の遅くとも7日前には招
集する。

議案配布

■各議員宅へは総務課が配布
する。

■市長提出議案は開会日の7
日前までに配布する。

■議案等の説明資料は議案に
併せ配布する。

定例会議の日程

開会く本会議く一般質問く委
員会審査く本会議く閉会の順
に開催。

議事日程の順序

議案の順序は条例案、予算
案、その他の案件とするのを
通例とする。

会議時間

■開議時間は午前10時から
午後5時までとする。

■午後の再開時間は概ね午

後1時30分とする。

質疑等の方法

■所属委員会の所管事項に対
する質疑もできるが詳細にわ
たる質疑は控えるものとする。
る。

■市長の施政方針、人事案件
についての質疑は行わない。

一般質問の状況

■通告締切日

開会日の土日祝日を含まない
5日前の午後3時。

■質問の順序

一括方式、一問一答方式を問
わず、通告書の届出順により
行う。

■時間制限

申し合わせにより答弁を含め
て一括方式、一問一答方式と
も40分。

回数

一括方式の再質問は4回ま
で、一問一答方式は回数制限
はない。

その他

■平成22年3月定例会から
代表質問を行う。制限時間は

20分×会派人数とし、上限
は90分とする。再質問は1
回のみとする。

■パネル等を使用する場合
は、新聞見開きサイズまでと
し、特に使用する場合は、通
告書提出期限までに議長の許
可を得る。

請願・陳情の取扱

■原則として随時の受付と
し、直近の本会議で所管委員
会へ付託する。

■安来市議会請願陳情取扱基
準に基づき、郵送による陳
情、議会審議が不相当と認め
られる陳情等は、陳情の写し
を議席に配布するとともに



市の花:さくら

安来市には、「社日公園」「十神山」「太鼓の壇」「上の台」など、桜の名所が多数ある。市内のいたるところで目にすることができ、桜の花の優しい色合いは、市民を和ませてくれる。

安来節の歌詞にもある「社日桜」は、現在、社日公園の桜を総称しているが、実際は、明治時代まで栄華を誇ったと言われる桜の老木の名称であったと言われている。

委員会の運営

常任委員会の所管事項

■総務企画委員会

政策推進部、総務部、会計管理者、消防本部の所管に属する事項および他の常任委員会の所管に属さない事項

■文教福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、教育委員会、市立病院の所管に属する事項

■地域振興委員会

農林水産部、建設部、上下水道部、農業委員会の所管に属する事項

■予算決算委員会

予算の議案、決算の議案に関する事項

委員会の公開方法

委員長が許可するが、原則公開とする。（議会運営委員会

は原則公開しない。）

委員会の会議録

事務局において要点記録する。（一部、業者委託の場合あり。）

委員長報告の作成

委員長が作成する。

議会運営委員会の構成

会派規約により、会派3名につき1名の割合で選出。定数に対し過不足が生じる場合は議長が取扱いを決定。

その他

全員協議会

市政、市民福祉、緊急案件等について開催する。（原則公開）

議員研修

市議会議長会主催の研修会に参加する。

議会の事前告知（市民向け）

ホームページ、SNS等により行なう。

市民向け議会中継

■会派代表質問・一般質問を生中継し、生中継当日の夕方に再放送を行う。あわせて市長施政方針及び所信表明の録画放送を行う。（平成23年6月定例会から）

■会派代表質問・一般質問をYouTubeで配信する。（令和4年6月定例会議から）

議会報

●編集：・広報広聴委員会と事務局で編集。

●発行：・定例会議ごとに発行（年4回）。市議会議員一般選挙及び役員改選後に臨時号を発行。全戸配布。

●部数：・1回につき、12,400部。

●様式：・A4版 4段組 12〜16ページ。

市のイメージキャラクター『あらエツサくん』

「安来」といえば、民謡「安来節」。これにあわせて、ほっかむりと鼻当てをしたひょっとこ顔でユーモラスな動きで踊る「どじょうすくい踊り」も全国的に有名です。





やすぎ市議会だより

安来市議会では、市議会の中で審議等された内容について、市民のみなさまにお知らせするため、「市議会だより」を発行しています。発行は定例議会終了後できるだけ早い時期に発行するように心がけています。市議会と市民のみなさまをつなぐ情報紙として、ぜひご覧ください。



議会インターネット配信

一般質問等の様子をインターネットで視聴することができます

安来市議会では、市民にもっとよく見え、より開かれた分かりやすい議会の推進をめざして、「山陰ケーブルビジョンやすぎどじょっこテレビ」による一般質問等の議会中継番組をYouTube（ユーチューブ）で生配信および録画配信しています。



山陰ケーブルビジョンYouTubeチャンネルの
安来市議会カテゴリー



令和7年度安来市組織機構図

部署名(部・課・係)			配置庁舎
政策推進部	秘書広報課	広報広聴係 秘書係	安来庁舎
	政策企画課	政策係 まちづくり計画係	
	観光振興課	観光振興係 観光施設係	
	定住産業課	産業振興係 定住対策係	
総務部	防災課	防災係 原子力防災係	安来庁舎
	総務課	総務行政係 統計情報係 給付金係	
	人事課	人事係 給与係 福利厚生係	
	財政課	財政係 入札契約係 資産利活用係	
	DX推進課	行政改革・DX推進係	
	情報管理課	情報管理係	伯太庁舎
市民生活部	市民課	市民係 保険年金係	安来庁舎
	税務課	市民税係 固定資産税係 収納係	
	人権施策推進課 (消費生活センター)	人権施策推進係 市民相談係	
	環境政策課	環境対策係 廃棄物対策係	
	地域振興課	地域振興係 交通政策係 スポーツ振興係	
	高校総体推進室	高校総体推進係	
	広瀬地域センター	総務係 地域支援係	広瀬庁舎
	伯太地域センター	総務係 地域支援係	伯太庁舎
健康福祉部 (福祉事務所)	福祉課	福祉総務係 生活福祉係 総合支援係	健康福祉センター
	介護保険課	総務管理係 認定給付係 介護予防係	
	子ども未来課 (こども家庭センター)	子育て支援係 幼稚園保育係	
	いきいき健康課	保健予防係 医療対策係	
	地域医療推進室	地域医療推進係	広瀬庁舎
農林水産部	農林振興課	農政係 農業振興係 林業振興係	伯太庁舎
	農林整備課	建設改良係	
建設部	都市政策課	都市計画係 国県事業推進係	伯太庁舎
	用地開発課	用地係	
	土木建設課	維持管理係 建設改良係 土木総務係 スマートシティ推進係	
	建築住宅課	住宅管理係 建築指導係 施設営繕係 空き家対策係	
上下水道部	水道管理課	お客様サービス係 予算管理係	伯太庁舎
	水道工務課	計画係 維持給水係	
	下水道課	管理係 計画係 維持係	
会計管理者	会計課	会計係	安来庁舎

令和7年度安来市組織機構図



まちの予算を 報告します

令和7年度の一般会計当初予算が決まりましたので、概要と主な事業を紹介します。

予算編成の基本的な考え方

安来市の将来を見据え、第2次安来市総合計画の将来像「人が集い 未来を拓くものづくりと文化のまち」の実現に向けた施策、および安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略による人口減少対策と安来市の創生を目的とした施策への取組を重点的かつ着実に進めます。

また、安来スマートインターチェンジ（仮称）整備事業、工場立地関連事業、小中学校適正配置事業、森林ビジョンの実現など次の世代のためのまちづくりを進めながら、再生可能エネルギー・地産地消ビジョンの実現やさらなるDXの推進といった社会環境の変化にも的確に対応するために必要な事業に重点的

に予算措置を行います。

同時に、「歳入に見合った歳出」を基本とし、コスト・施策の優先順位を意識し、前例や既成概念にとらわれない徹底した節約や歳入歳出両面での見直しを行い、財政運営のさらなる健全化を図ります。

歳入・歳出から見た予算

一般会計の当初予算総額は、対前年度比18億円増の28.8億7千万円となりました。

歳入について、市税は厳しい状況が見込まれるものの若干の上向き傾向が見られることから、対前年度比4千万円余増の48億6千万円余を見込んでいます。また、まちづくり事業

令和7年度予算総括表

(単位：千円)

会計名	予算額	対前年度比
一般会計	28,870,000	1,800,000
特別会計	10,917,450	249,670
国民健康保険事業	3,803,000	198,000
後期高齢者医療事業	1,344,000	19,000
介護保険事業	5,330,000	76,000
電気事業	439,400	△43,200
母里財産区	620	△250
井尻財産区	250	80
赤屋財産区	180	40
合計	39,787,450	2,049,670

の増加に伴い財源を確保したことから、国庫支出金は対前年度比5億3千万円余増、市債は7億8千万円余増となっています。

りに必要な事業を盛り込みました。なお、一般会計当初予算の主要事業は、10～11ページで紹介しします。

一方、歳出は、養護老人ホーム鴨来荘移転新築事業、安来スマートインターチェンジ（仮称）整備事業や道路改良、市営住宅の整備など、雇用創出、地域活性化を見据えた将来のまちづく

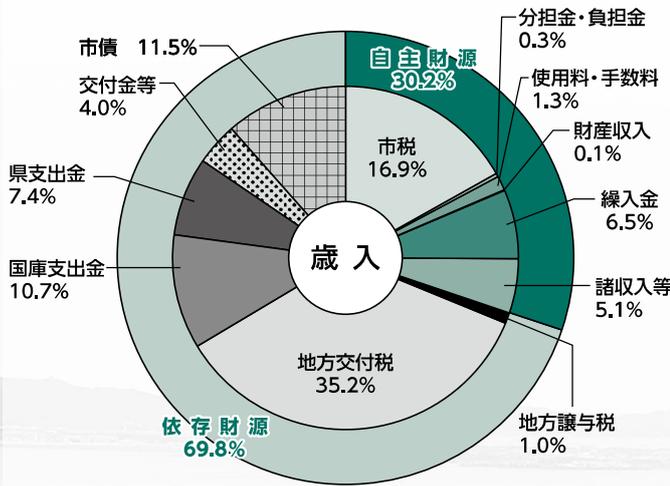
問い合わせ

財政課
TEL 23・3025



歳入予算内訳

(単位：千円)

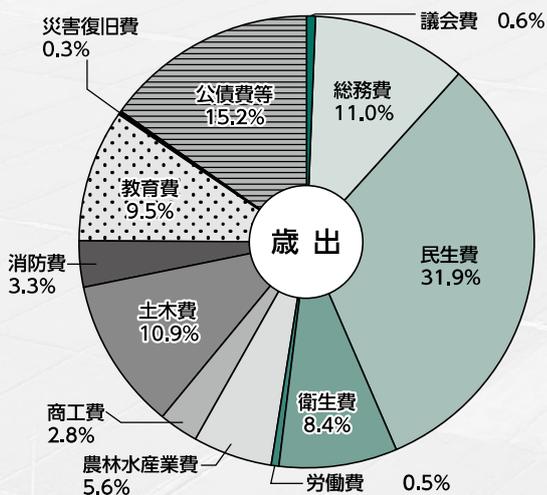


【用語】 自主財源…市が自ら徴収できる財源
 依存財源…国・県から定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源

歳入区分	令和7年度	対前年度比
市税	4,862,930	48,135
分担金・負担金	91,282	4,032
使用料・手数料	388,286	7,132
財産収入	20,280	7,606
繰入金	1,881,217	210,744
諸収入等	1,475,641	76,576
地方譲与税	294,001	0
地方交付税	10,153,000	99,000
国庫支出金	3,103,216	539,137
県支出金	2,135,247	239,039
交付金等	1,153,200	△ 217,001
市債	3,311,700	785,600
合計	28,870,000	1,800,000

歳出予算内訳 (目的別)

(単位：千円)



【用語】 民生費…高齢者・障がい者福祉など
 衛生費…予防接種や各種検診など
 公債費…借入金の元金・利子の返済など

歳出区分	令和7年度	対前年度比
議会費	180,777	515
総務費	3,184,066	59,030
民生費	9,206,640	1,767,233
衛生費	2,424,454	55,098
労働費	158,754	△ 1,623
農林水産業費	1,624,679	7,718
商工費	811,490	△ 66,923
土木費	3,130,107	636,492
消防費	953,529	△ 393,709
教育費	2,734,744	△ 219,066
災害復旧費	77,000	0
公債費等	4,383,760	△ 44,765
合計	28,870,000	1,800,000



一般会計予算主要事業

保健・医療・福祉

72億8509万円

健康やすぎ21計画策定

健康増進計画と食育推進計画を組み込んだ「健康やすぎ21」の次期計画（令和8年度～令和17年度）を策定し、市民の健康づくりと食育の推進を図ります。

ふれあいプラザ・夢ランドしらすぎ管理事業

7753万円

施設活用の可能性を求めて行ったサウンディング型市場調査の結果を踏まえ、今後の施設運営の方針の検討を行います。

子育て・教育・文化

56億1295万円

幼児通級指導教室事業

91万円

子どもが自分らしく、自分のペースでコミュニケーションスキルやソーシャルスキル等身につけ、スムーズな就学につな

げるため、小学校就学前から利用できる幼児通級指導教室の開設に向けて準備を進めます。

小中学校適正配置事業

1732万円

令和5年11月に策定した「安来市立小中学校適正配置基本計画」に基づき、再編対象となっている学校の個別基本計画の策定や開校に向けた準備会を開催します。

国スポ・インターハイ準備事業

2476万円

令和7年度「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」ではフェンシング、令和12年度「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会」ではテニス・バレーボール・フェンシングの3種目が安来市で開催されます。

大会の開催に向け、競技力向上と市民の機運醸成を図るため、各競技団体との調整など事前準備を進めます。



▲インターハイ（8月5日～9日、安来市民体育館）

防災・防犯

10億1442万円

防災マップ更新事業

960万円

新たに島根県が公表する洪水浸水想定区域を反映した「やすぎ市民防災マップ」を更新し、市内全戸に配布します。

消防ポンプ自動車更新事業

5148万円

平成15年に整備した伯太消防ポンプ自動車の更新を行います。



▲消防ポンプ自動車（イメージ）

消防指令システム更新事業

1182万円

24時間常時出動体制を確保し、災害時の適切かつ迅速な対応を可能にするため、緊急通報を受信する消防指令システムについて、電源設備の部分的な更新を行います。

産業・観光・雇用

25億6867万円

林業産官学連携事業

670万円

島根大学、米子工業高等専門学校、しまね東部森林組合の他民間企業と連携し、森林整備に関する研究や、木材流通および木材用途拡大に関する研究と実証を行います。

情報通信環境整備対策施設整備事業

1210万円

農業水利施設等のインフラ管理の省略化・高度化、スマート農業の実装又は地域活性化に必要な情報通信環境を整備します。

安来節振興事業

7035万円

令和6年度に制作した「ネオ安来節」も活用し、各種イベントでの披露やSNS等により、伝統芸能・安来節の魅力を広く発信します。



▲「安来節」を広く後世へ。

都市基盤・生活
45億2717万円

立地適正化計画策定

2030万円

適切な居住地域の人口密度を保つため、居住者の誘導を図る区域、公共施設や公共交通など都市機能の誘導を図る区域を都市計画区域に定めることができ、立地適正化計画の策定を始めています。

空家等対策事業

2030万円

「住まいの引き継ぎノート」を活用し、空き家を増やさない、空き家の適正な活用を促進します。空き家管理システムを安来市統合型GISのサブシステムへ移行し、情報の共有化を図ります。



▲建物の将来を話し合うきっかけに。

広域生活バス代行運行事業

129万円

全国的なバスドライバー不足の進展により、バス路線の維持が困難になってきている状況に

対応するため、イエローバスの代行として路線の一部（広瀬Ⅱ宇波線）でタクシー車両を使用する事業を実施します。

自然・環境保全

7億4563万円

再生可能エネルギー普及事業

1435万円

再生可能エネルギーの普及促進を図るため、ペロブスカイト太陽電池の理解促進のための学習会を実施します。太陽光発電設備、蓄電池設備、太陽熱利用設備、木質バイオマス熱利用設備等の設備設置費の補助を行います。



▲木質バイオマス熱利用設備の一例

景観計画策定

713万円

良好な景観を維持するため、景観計画の前提となる、景観行政団体に令和7年度から移行し、景観計画の策定に着手します。

参画・協働・行財政
27億3231万円

統合型GIS運用管理事業

347万円

地形図や道路網図などの地理情報を共有して利用できる統合型GISシステムを管理します。消火栓・防火水槽情報や市道認定情報、ハザードマップ情報など現場や市民利用の多い情報をインターネットから入手できるよう公開します。

ペーパーレス議会・会議導入プロジェクト事業

447万円

DX推進計画の個別施策の一

ふるさと納税を有効に活用しています

ふるさと納税でいただいた寄附金を令和6年度は次の事業などに活用しました。

- ・ふるさと教育推進事業
- ・マタニティ応援プロジェクト事業
- ・放課後児童健全育成事業
- ・フレイル対策事業



▲栄養価の高い「金芽米」をいただきます。

令和7年度の当初予算編成方針や事業別概要など、詳しい内容を市ホームページ（下2次元コード）に掲載していますので、ご覧ください。
トップページ>市政>財政>安来市の予算>令和7年度



つであるペーパーレス議会・会議の導入について、市議会議員選挙後の令和7年11月開会会議からペーパーレス議会を先行導入します。





この場所で
淡く美しく



Cinematic Vlog × *Yasugi*
島根県安来市

